

船舶事故等調査報告書

平成22年6月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第85号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年9月21日 16時30分ごろ	
発生場所	沖縄県 <small>くにがみ</small> 国頭郡 <small>おんな</small> 恩納村 <small>まえた</small> 真栄田岬南東方海岸 真栄田岬灯台から真方位090° 3.3M付近 (概位 北緯24° 26.4′ 東経124° 46.5′)	
事故等調査の経過	平成21年9月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等 乗組員等に関する情報</p> <p>ダイビング船 <small>ナグ</small>NAGU、5トン未満(登録長10.71m) 296-13586 沖縄、個人所有 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p>	
死傷者等	なし	
損傷	右舷プロペラ損傷、船底擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほかスタッフ3人及びダイビング客24人が乗船し、真栄田御崎東方の海岸沖のダイビングポイント付近に設置されている係留ブイに係留するため、前進行きあしで接近中、船長が機関を後進にかけたが、クラッチが入らず、前進の速力を減じることができないまま、陸岸に接近し、平成21年9月21日16時30分ごろ、乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風速 約6.0m/s、視界 良好 海象：波高 約0.5m、潮汐 上げ潮中央期	
その他の事項	本船は、解体処分された。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船は、真栄田御崎東方の海岸沖において、係留ブイに前進行きあしで接近中、機関のクラッチに不具合が発生し、前進から後進にすることができなかつたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が真栄田御崎東方の海岸沖において、係留ブイに前進行きあしで接近中、機関のクラッチを前進から後進にすることができなかつたため、速力を減じることができず、陸岸に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	